

令和4年度 学校関係者評価

該当する指標に○をお付けください。

A:とてもそう思う

B:そう思う

C:あまり思わない

D:全く思わない

F:わからない

評価項目	評価
【児童の様子】	
子供たちは、楽しく学校に通っている。	A
子供たちは意欲的に学習に取り組んでいる。	
子供たちは基礎的な学習内容を理解している。	
子供たちは先生の話をしっかり聞いている。	
子供たちは授業がわかりやすいと感じている。	
子供たちは、自分のことは自分で行い、友達と協力している。	
【御家庭へのアンケート】	
子供たちは、進んで本を読んでいる。	B
子供たちは、家庭学習(宿題や自主学習等)に毎日取り組む習慣ができている。	
子供たちは、テレビやゲームなどに依存することなく生活できている。	
家庭で子供のよいところを話題にしている。	
【学習指導・生活指導】	
学校は、授業の工夫や補習など、学力向上に努めている。	A
学校は、礼儀やあいさつ、思いやりなど、心の教育に取り組んでいる。	
学校は、健康・安全に対する生活指導が適切に行われている。	
学校は、震災や火災に備えての訓練を実践的に行っている。	
学校は、校舎内外の清掃や施設整理など、学習環境の整備に取り組んでいる。	
【教育方針】	
学校からの情報伝達(学校だより・学年だより・保健だより・給食だより・図書館だより・ホームページ等)は分かりやすい。	A
学校は、道徳授業や学校生活全般において、いじめをなくすよう努力している。	
学校は、保護者会・個人面談・授業公開・学校行事等で保護者との交流の機会を設け、開かれた学校づくりに取り組んでいる。	
【地域・保護者との連携、開かれた学校づくり】	
学校はお子さんや保護者が相談したときに、誠実に応じている。	A
学校は保護者や地域の声にこたえようとしている。	
学校は閉庁日の設定や留守番電話の活用により、働き方改革を進めている。	
学校の電話や訪問時における対応は適切である。	

委員の皆様のご意見

- ◆学校の挨拶の取組が児童の肯定感を醸成しており、見守りをするなどの際、以前に比べて元気な挨拶が返ってくるようになった。児童が望ましい成長の仕方をしている。
- ◆学力調査の結果が向上したのは学校の教育活動の取組の成果と考える。今後も児童の基礎学力の向上につながる取組を継続してほしい。
- ◆児童が主体的に読書に取り組むことは家庭での働きかけも大きく、学校と家庭が一体となって取り組んでいく必要がある。

(裏面に続く)

委員の皆様のご意見(表面の続き)

- ◆教員の率先垂範の姿勢が児童の姿に表れている。今後も子供の手本となる大人として、継続してほしい。
- ◆教育方針が配布文書を通して伝わってくる。学校のやる気や丁寧さが伝わってくる。
- ◆「ニコニコ本町」は新加入があり、メンバーが増えた。子供の笑顔が楽しみで励まされる。
- ◆校長先生の思いが先生達に伝わり、子供たちに伝わっている。地域でも子供たちを大切にしており、地域と共に歩む学校だと感じる。
- ◆2月に「おやじの会」主催で「わんぱくまつり」を開催する。今後のコミュニティ・スクール導入に向けて、繋がる活動にしていきたい。
- ◆全ての活動が地域ぐるみで行われているという実感がある。本町小に入学させている保護者として、この学校のことを誇りに思うとともに、地域の方にも知らせていきたいと思う。

いただいたご意見を校内でも共有し、さらによりよい教育活動を進めていきたいと思います。